

水たまり & 筍と背くらべ

年 少

2025年5月



水たまり



雨あがりの朝。園庭には、魅力的な水たまりが(*°▽°*)

登園するとすぐに気付く「すごい！海だ」「違うよ！プールだよ」

と可愛らしいお話が始まりました。

支度を終えて園庭に飛び出すと、砂場まで走ります。シャベルやバケツを持って、水たまりを囲むように陣取ると、泥んこ遊びが始まりました。車や電車を走らせたり、カップに泥水を汲んでお茶会をしたりなどごっこ遊びを楽しむ姿が見られました。「泥はポテツとして重いなぁ〜」「乾いた土とは違うなぁ〜」「手で触るとペタペタ気持ちいい！面白い！」「泥や水をすくって遊ぶのは楽しい！」と、あっという間に時間が過ぎてしまうほど、子ども達は、泥と向き合っていました。

もう少し暖かくなってきましたら、本格的な泥遊びを計画します♪

思いっきり水や泥を楽しめたらと思います。



筍と背くらべ



登園し大きな筍を発見すると、興味津々に「なんだろう？」「知ってるよ！」「筍食べたことある！」と様々な声が聞こえてきました。一日に100cm以上伸びることもあるという筍です。

それから、桃・虹組さんが筍の皮を剥く様子を観察しました。その後、苺組さんは、皮を実際に触り、皮の表面が毛羽立っていることに気付いたり、皮を筍のようにして覗いてみたり、匂いを嗅いでみたり…。皮の色とお腹の色の違いに感心したり、何層にも分かれている様子に驚いたり、五感を使って親しむ姿が見られました。

やがて、真っ白な筍に変身すると

『え〜こんなになっちゃったの?!』

『うわぁ〜面白いね』など素直な気持ちをお友達と話していました。

